

# 水面下での経営効率化が奏功、 規制改正下でも高収益構造へ

## 株式会社 大劇

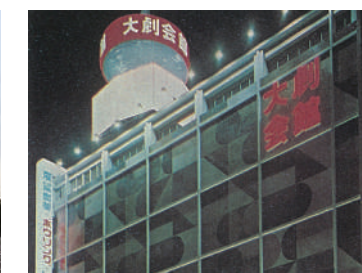


大劇本店(熊本市中央区手取本町)

平成5年、大劇はいち早く「業界変革」を唱え、企業改革に着手した。合言葉は「パチンコ屋からサービス業へ」。ここ30数年の激変する業界環境の中でも絶えず高収益基盤を築き、業界のリーディングカンパニーを目指してきた。来年2月からの10年に一度といわれる規制改正にも既に機材更新を水面下で実施、変動期に備えている。さらには犬猫シェルターの建設や大劇会館でのカプセルホテルの開業計画など新たな話題にも事欠かない。



昨年11月に増設した嘉島店



1969年、建設当時の大劇会館



外壁は有田焼のタイル張りだった

### 10年に一度の適正化法規則の改正

一昨年11月から実施されているパチンコ台のMAX規制。射幸心を煽る出玉倍率の高い台の市場投入を抑えようというのだが、6月に行われた警察庁指導下での業界6団体代表者会議では、新たな規制が話し合われている。具体的には、出玉の上限を従来の2,400個から1,500個へ引き下げる案だが、現在主流の海物語、必殺仕事人等は当たりの出玉は1,500玉以内となっているので余り影響はなさそうである。

規制改正に応じて、山口恭廣社長は「MAX規制とは、現在MAX機といわれる高射幸性機種を抑制し、やや大人しいといわれるミドル機種が、機種のかなでのMAX機種に代わるものですが、そのゲーム性は高く、長い目で見るとライトユーザー復活の可能性があると思われる。」と業界の健全な市場環境の回復に繋がるとみている。「規制改正で影響が大きいのはミドル機などの在庫を持っていない業者で、機材更新の資金圧力にさらされる可能性はある」と指摘。既に同社のグループ店舗からは高射幸性機種はほぼ撤去しミドル機種を主力にした営業を実施しており、直近の営業データでは、同機種を好む顧客層が固定化し安定化しつつあるという。また、1円パチンコの台頭で消耗戦が続いてきた業界で、いち早く主力店舗で4円パチンコ・20円スロットへシフトした営業戦略も大劇の固定層(ファン)を獲得する要因となっている。

熊本地震のあった昨年は、秋口からの改築オープンを含め世安町には超大型

店が出店するなど市街中心部ではし烈なシェア争いの火ぶたが切られた。同社では長嶺店に続き、昨年11月に嘉島店を増設(560台→917台)、「勝てる立地(既存施設)への効率的な設備投資(基本戦略)を実践している。「実はここ2年間かけて機械代を抑え、人員の効率的な配置を実施するなど水面下で地道な店舗の経営効率化を図ってきた。その成果が今期からの決算に反映できる」と売上高こそ320億円と減少したものの以前のような高い利益率を回復しつつあり、業界の変動にも耐え抜くキャッシュフローも備えている。

### 犬猫シェルター、カプセルホテル建設

山口社長は動物愛護の精神から犬猫の殺処分ゼロを目指した取組みも長く続け、FM局でのジャズのレギュラー番組と共に犬猫情報のCM提供も一般に浸透してきた。「県内で1,000坪規模の農地を買収し犬猫シェルターをNPOと組んで建設したい」と長年の構想を年内にも実行する。さらに、会社は週休2日制だが、犬猫のお世話なども出勤扱いにしている。人間性の回復にも繋がっているようで、「働き方改革」の新しい形なのかもしれない。

グループの本店が入る大劇会館では、最上階(7階)にカプセルホテルの建設計画を進めている。以前プールバーとして営業していたフロアが現在、空き室(約860㎡)で、160室規模のカプセルホテルを設ける計画で早ければ年末ごろまでに着工する見通しだ。

同ビルは、1919(大正8)年旧帝国ホテル設計監理のため、フランク・ロイド・ライ

トと共に来日したアントニン・レーモンドが設計したもので、立教大学礼拝堂、聖路加国際病院旧館、松坂屋デパートをはじめ400余の建築作品を設計、戦前戦後の日本の建築界をリードしたレーモンド設計が設計したもの。熊本では大劇会館と熊本空港カントリークラブ(クラブハウスなど)を手掛け、その耐震設計への信頼性は極めて高く、昨年の熊本地震でも建物はほとんど損傷していないという。

「今回のカプセルホテル建設設計の過程で外壁等の工事に入るが、その過程で当時の外壁を発掘する構想もある」と1969年建築当時の外壁はレーモンド夫人のノエミ・レーモンドとアントニン・レーモンドの共作であり有田焼のタイル張りで、それが復元できればレーモンド夫妻が残した最大の作品で商業文化財の指定を受けることができ、世界遺産級の都市建築として注目されるかもしれない。

### DATA

所在地	〒860-0808 熊本市中央区手取本町4-1
T E L	096-354-0611・096-341-2066
F A X	096-352-4476・096-341-2073
創業	1945(昭和20)年
設立	1983(昭和58)年
資本金	1,000万円
事業内容	遊技場経営
代表者	山口 恭廣
従業員	293人
店舗数	10店舗
U R L	http://taigeki.com

### 採用情報

- 募集職種/店舗運営スタッフ
- 応募資格/平成29年度高校大学卒業見込み
- 採用人員/大卒10人 高卒10人
- 問合せ先/096-341-2066  
総務部 担当 川添・徳本
- U R L/http://www.taigeki.co.jp/